

事例
5

エステの契約後、中途解約を申し出たら高額請求!?



アドバイス

- ◆ お試し施術、無料体験といった気軽さや安さを強調した勧誘をうのみにしないようにしましょう。
- ◆ 脱毛エステの長期間にわたる契約は解約する場合を想定して慎重に契約しましょう。
- ◆ 長期間の契約が心配な時は、都度払いができるサロンやコースを検討しましょう。



くらしに潜む身近な製品事故

モバイルバッテリーの事故

日中、屋外駐車場に駐車した車内に、モバイルバッテリーを置いていたところ、製品及び周囲の座席シートが焼損した。



アドバイス

- モバイルバッテリーは、高温の環境に放置しないようにしましょう。
- 膨らんでいる、熱くなっている、変な臭いがするなど、いつもと違って異常を感じたら、使用を中止しましょう。
- モバイルバッテリーはPSEマークがついたものを選ぶようにしましょう。



ドライヤーの事故

ヘアドライヤーを収納する際、いつもコードを本体に巻き付けて収納していたところ、ドライヤーを使用中に着火し、周囲を焼損した。



アドバイス

- 電源コードを屈曲させる、本体にきつく巻き付けるといった使い方をすると、異常な発熱や発火の原因となるため、やめましょう。
- ドライヤーを使用しないときは、電源コードは丸く円を描くようにしてゆるく束ねて保管してください。



カセットこんろの事故

屋外で、カセットこんろを2台並べ、その上に鉄板を置いて使用していたところ、ガスカートリッジが過熱され、破裂し、周囲にいた人がやけどを負った。



アドバイス

- カセットこんろを使用する際は、カセットこんろ全体を覆うような大きな鍋や鉄板は使わないでください。ガスカートリッジが破裂し、事故につながる恐れがあります。
- また、ガスカートリッジを焚火やバーベキューコンロのそばなど、熱源の近くに放置することもガスカートリッジ破裂の恐れがあり、大変危険です。



リコール情報に注意しましょう

事業者が、事故の未然防止・再発防止のために発表した商品の無償修理や回収(リコール)は右記のサイトで確認できます。リコール対象製品を使い続けると、事故を引き起こす恐れがあり、大変危険です。対象製品をお持ちでないか確認し、お持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに事業者までご連絡ください。

【消費者庁リコール情報サイト】

<https://www.recall.caa.go.jp/>

【経済産業省製品安全ガイド】

https://www.meti.go.jp/product_safety/

もしも、消費者トラブル(契約トラブル)にあってしまったら、
福岡市消費生活センター(092-781-0999)へご相談ください